

試験日 : 2025年2月22日

入試種別 : 2025年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

学部・研究科 : 社会学研究科

科目名 : マスコミュニケーション論

解答又は解答例

A 新聞社説

新聞社の見解や立場を表明する記事を指します。特定の社会問題や政治、経済、文化など社会全般に影響を及ぼす諸問題について新聞社としての意見を提供し、公論化させることを目的としています。新聞社の見識が垣間見える記事でもあります。

E パブリック・ジャーナリズム

報道機関が市民の参加を促し、公共の議論を活性化することを目的とする報道の理念および実践的手法です。単なる事実の伝達にとどまらず、民主的な公共圏の形成や地域社会の課題解決に貢献することを重視する点が特徴です。20世紀終盤の末アメリカで、地方紙を中心に多くのメディアが実践しました。市民との対話や参加型報道を通じて、報道機関が社会的責任を果たし、民主主義の質を高めることを目指すアプローチです。

H 公共放送

政府や公的機関が設立して運営する放送を指します。営利を目的とせず、視聴者に公平かつ客観的な情報を提供することを目的とします。広告収入に依存する民間放送(商業放送)とは異なり、視聴者からの受信料や政府の補助金などで運営されるという特徴もあります。

P アメリカ合衆国修正憲法第1条

宗教の自由、言論および出版の自由、平和的な集会の自由、政府に対して苦情の救済を請願する権利を保障しています。重要な点は、連邦議会がこれらの自由を制限する法律を制定してはならないと明記されていることです。たとえば、言論の自由を保障しながら、報道の自由を制限するような法律や、記者の取材活動を妨げるような規制は修正第1条に反すると判断されます。この条文は、報道機関が政府から独立して取材・報道を行う自由の基礎となっています。